

施設利用 および 自然学校の実施にあたり特に注意すること(チェックリスト)

センターのHPにて配布しています「**施設利用の手引き**」を十分に読んでください。

自然学校を実施するにあたり、特にチェック漏れになりやすい・ご質問をいただく項目をピックアップしています。

【施設利用】

利用日20日前までに提出する書類（当施設HP「ダウンロード」より出力ください。）	
	利用許可申請書および附表
	宿泊者名簿（青少年宿泊研修棟（棟毎に）、リーダー管理棟、成人宿泊棟）
	食事申込書、座席表
	アレルギー確認表 ※食事の提供に伴うアレルギー対応が必要な場合、学校、保護者、センターの確認が必要です。 （別紙 アレルギー対応の流れ参照）時間に余裕をもった調査、提出をお願いします。
	全日程のプログラム
	野外炊さん 道具貸出票 ※野外炊さんを実施する場合
	学校が作成した「自然学校のしおり」（児童用または教職員用）
	教職員滞在表

●青少年宿泊研修棟や体験学習で生じたゴミの処理について

	センターで引き取り出来るのは、有料で購入された袋のみです。（45L200円、90L300円） 学校に持ち帰り処理をする場合はゴミ袋をご用意ください。
	キャンプファイヤー等で使用された薪は「灰」になるまで燃やしきり、各キャンプ場の灰置き場へ

●退所点検（最終日の朝）・使用後点検（各施設の利用終了時）について

	センターでの退所前点検は行いません。団体代表者（教員・リーダー）が行ってください。
	野外炊事実施後の貸出用具の点検については職員が行います。 清掃の不備などでやり直していただく可能性があります。余裕を持った時間設定をしてください。

【プログラム実施】

	火気を扱うプログラムを実施する場合、火種（チャッカマン・ライター・マッチ等）の準備
	野外炊事を実施する場合、消耗品（洗剤、スポンジ、ふきん・三角コーナネット、新聞紙等）の準備
	キャンプファイヤーにてトーチを使用する場合は、製作用の「タオル・針金」の準備
	ウォークリー・グラウンドゴルフ・ディスクゴルフ等 野外プログラムのコース準備
	食事・野外炊事材料等について、センターとの十分な打ち合わせ
	手洗い石鹸・感染症対策用消毒剤、虫よけ等 消耗品の準備

【HAP（ひょうご冒険教育）、Exil、イニシアティブゲームの実施について】

	実施の3か月前までに申し込み、2か月前までに書類の提出 ※いただいた書類をもとに、配慮事項がある参加者の詳細、 プログラムに求める到達目標などをヒアリングさせていただく場合がございます。
--	---